

八時間制と賃銀値上の關係

又資本家は經濟上の理由からして八時間制に反對して居りますが、其の理由は實に弱弱であり、八時間制の實施は賃銀約二割五分増しの結果を生ずる事は事實であるが、最近に於いて一割五分増しは既に資本家の公然承認してゐた所で、殘る所は僅かに一割の問題であり、其の僅かなる一割の値上は印刷業に對する大打撃など稱するは、畢竟資本家の過酷か貪慾かに過ぎないものであります。現に印刷業の如き、此の問題が起つてから、三割乃至五割の値上を爲し、之れを以て八時間制を押へやうといふ事實があります。二割五分位の値上が殆んど問題にならない事は、此の一事實に依つても明瞭であります。況んや八時間制を實施すれば、實際の能率が大きいに擧る事は、先進國に於ける實驗者及び専門學者の定説であり、又我々として、先に勉勵努力して必ず其實を示す覺悟でありますから、僅に一割の問題を大きくやうに言ひ立てるが如きは、只だ資本家側に誠意のない證據になるばかりであります。

資本家の横暴なる態度

斯様なわけで、我々の要求は決して無理でもなく、不當でもなく、過大でないのです。然るに資本家側は誠意を以て我々を懇談して呉れぬばかりでなく、印刷同業組合の幹部は本會代表者の再三の申込に對し、悉くそれを拒絶して未だ一割の會見もして呉れないのです。最も、各工場に於ける我が組合員の要求には、それ／＼多少の差異もあり、附隨の要求もありませんが、それらは懇談に依つて統一するに難くはありません。只だ資本家側が暴戾を以て我々に臨み、些少の誠意を示して呉れないので、事態は止むなく不穩不安の狀態を示すに至つたのであります。例へば、印刷同業組合中の有志團體たる印刷協會の如きは、今後信友會員たる一切雇用せずと新聞紙に廣告し、其の雇用中の職工中、信友會員たる者に對し、信友會を脱會するが、左もなくば辭職せよと威嚇して居ります。又東洋印刷の如きは、直接に右の威嚇を用ひた結果、信友會員以外の職工達が却つて悉く信友會員になると云ひだした爲、驚いて前言を取消したといふ奇談もあります。國際労働會議に代表者を送るについては、政府も實際上既に其の存在を認め、其の信友會に對し、資本家が殆んど其の存在を認めず、更に右の如き態度を以て之を敵視するが如きは、實に甚だしき横暴ではあります。

八時間制の實行と可能

實際を申せば、資本家中にも其の要求を理解する者があつて、八時間制の必要を認め、既に賃銀の計畫を立てた者も少なくなつたのです。現に福音社、西月堂、五福商店其他の如きは今月から既にそれを實行して居り、秀英

4

舎、三秀舎、中屋印刷所などは其の實行不可能ならざるの意を我々に示した事があります。然るに今や彼等は殆んど一齊に、同業組合の決議を楯に取り、責任の塗りつけあひを以て我々を壓迫して居るのであります。そして其の結果は即ち現在の罷工となり、閉鎖となり、混沌として其の歸結を豫想しがたき状態に陥つてゐるのであります。

世界の大事に順應する準備

斯様に事實を明かにして見ますと、彼等資本家が猶ほ頑強に我々の要求たる八時間制に對する理由がどこに在るか、全く理解に苦しむのであります。殊に或る資本家の如きは、我々に對して二ヶ月の猶豫を求めて居りますが、それらは又餘りに道理に反した態度であります。一週間の閉鎖罷工は二ヶ月間の二時間短縮に相當します。若し現在の状態が更に永く繼續するものとすれば、猶豫云々は全然無意義に歸するのであります。思ふに彼等は國際労働會議の結果、我國の外例要求が通過するものと豫想し、それに依つて我々の要求を防護しようとする魂膽であらうと思はれますが、果して然らば彼等はいよいよ以て世界の大事に順應する誠意のない事を暴露する者であります。我々は現に殘業を承認して漸次に純粹なる八時間制に到達せんことを希望し、國際労働會議の原則適用に對する準備を立てようとしてゐるのに、彼等資本家は除外例を楯として其の準備をすら拒否しようとするのであります。然らば此の紛争の爲に一般社會に與ふる損害の責任は、全く彼等資本家の上にあるものと考へます。

我々の覺悟と決心

我々は勿論徹力な労働者であります。然しながら労働問題の世界に勃發してゐる今日、聊か労働者としての社會的任務を自覺し、此際是非とも八時間制の原則確立を熱望する者であります。幸ひに諸方面から同情と激勵と援助に依り、既に多少の糧食をも貯へ十分の覺悟と決心を以て飽くまで此の闘争を繼續する積りでありませぬ。茲に紛争の事實と我々の心事とを敢て大方識者の批判に訴ふ。

大正八年十一月二日

日本印刷工組合

信友

